

# 「必ず来る大地震！無傷で生き残るには？」

日本列島で暮らす限り、巨大地震や直下型の大地震と無縁で生きていくことはできません。そのイザという時、あなたの命を救うのは「日頃の地震への備え」です。でもその「備え」とは、巷間言われているような、防災グッズを買い求めることではありません。いま自分がいる場所の建物の耐震性を知り、もし不足しているならその耐震性を高める努力をすることです。阪神・淡路大震災の最も重要な教訓は「地震の揺れに強い街を作る以外、住民の命を救うことはできない」ということ。耐震工学の専門家と語り合いながら、地震発生までにやるべきことを考える機会にしてみませんか？

11/  
11 SAT  
pm.4:00



ゲストプロフィール：福和伸夫（ふくわのぶお）さん  
名古屋大学大学院環境学研究科教授。49歳。建築耐震工学を専門とする研究者であり、地域防災に熱心に取り組むオピニオンリーダーでもある。地震の揺れの周期の違いで建物の揺れがどう変わるのかがよくわかる防災教育機器「ぶるる」を開発したアイデアマンで、極めてわかりやすい講演と防災対策への鋭い指摘には定評がある。



Nobuo FUKUWA

日 時：2006年11月11日(土) 午後4時～5時30分（開場：午後3時30分）

場 所：紀伊屋書店札幌本店1階インナーガーデン（札幌市中央区北5条西5-7）

ゲスト：名古屋大学大学院環境学研究科教授／福和伸夫さん（建築耐震工学・地域防災）

定 員：約100人（座席数に限りがあるため一部立ち見となります）

参加費：無料。申し込み不要。当日直接会場へお越しください

※コーヒー等の飲み物は、会場内のコーヒーショップでお買い求めいただけます。

コーヒーを片手に  
科学の話をしよう

Science  
Café  
Sapporo  
CoSTEP